

# 動作確認チェックシート

検査日	2023年 04月 13日		(機械の仕様・規格を記入する。)		
商品名	ソーラーシミュレーター(均一照明装置)	本体電源	φ3 AC200V 50/60Hz 50A	測定モジュール最大サイズ	W2200×D1200
型式	PVS-1222i II-L	圧縮空気	0.4MPa (210NL/min.)以上 (ドライアー)	ランプ	長アーカハレス 1.3m キセノンランプ 1本
メーカー名	日清紡メカトロニクス(株)	冷却ユニット電源	φ3 AC200V 50/60Hz 10A	ランプ電圧(ハルス幅)	2400 ~ 3000V (100msec)
機械Ser.No	CVS39713021	所要設置エリア(W×D×H)mm	5530 x 4550 x 約2000	測定照度	200 ~ 1100 W/m <sup>2</sup>
製造年月	2013年4月	システム総重量(本体重量)	約2400Kg(約1150kg)	室内クリーン度	クリーンルーム非対応

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	○
4 絶縁抵抗	ライン、匡体間 (テストで確認。…メガΩテスト使用の場合は部品破損注意)	—
5 消費電流	クランプで実測。	—
6 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
7 確認シール	動作確認済シールを貼る	○

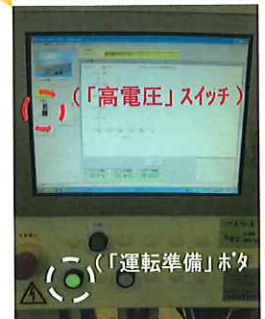
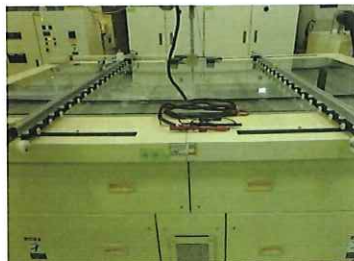
備考(動作確認内容・不具合内容等)

機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

- ユーティリティ(φ3AC200V,ドライアー)供給し、メインブレーカーON&冷却ユニットONでシステム(含むシミュレータフト)が起動でき、「運転準備」ボタンをON(LED点灯)した後、「高電圧」スイッチがONできることを確認しました。: OK



- シミュレータフトの[テスト情報]画面にある「ランプフラッシュ」ボタンで、ランプがフラッシュすることを確認しました。: OK



※測定用のソーラーモジュールが無いため、「ランプキャリブレーション」(含む各種パラメータ設定)を始めとするモジュール測定は行っていません。  
これらの現状確認や操作(設定)方法およびメンテナンス等については、製造メーカーへご依頼下さい。

- 各所アルコール清掃後の確認にて汚れやキズが多少あります。

・取扱説明書(有り)

## 修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者
2023年4月8日	ランプ不発光のため新品ランプへ交換。(交換後に動作確認実施)	長竹

File Maker入力 (備考欄コメント) [責任者]  
 動作(OK) 作業工数 [48 H] ※移設やランプ交換により、照度場所ムラ等の精度が変化しての可能性が  
 検査担当者 [ 長竹 ] あるため、精度確認等を製造メーカーへご依頼されることをお勧めします。  
 ユーザー名 [ ] 出荷E 年 月 日 (有償対応可能との確認済み)

